

## 原発性肺癌の術前画像所見に基づく病理所見・予後の予測に関する観察研究

### 1. 研究の対象

2009年～2017年間に、国立がん研究センター中央病院呼吸器外科において原発性肺癌に対して手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

原発性肺癌は病理検査（手術後の検査）によって大きく非浸潤癌と浸潤癌に大別されます。しかしながら、手術前には病理検査結果を知ることはできないため、手術前の画像診断に基づき手術術式を決定しています。手術前の画像診断から非浸潤癌と予測される症例に対しては縮小手術が選択され、手術前の画像診断から浸潤癌と予測される症例に対しては標準手術が選択されます。すなわち、手術前の画像診断から非浸潤癌を正確に予測する必要があります。本研究の目的は術前画像所見から病理学的非浸潤癌を予測するモデルを構築することです。国立がん研究センター中央病院呼吸器外科において原発性肺癌手術を受けられた方の術前画像所見（腫瘍全体径・充実径・SUVmaxなど）および患者背景（年齢・性別・喫煙歴など）から病理学的非浸潤癌を予測するモデルをデータマイニングの手法を用いて構築します。また全生存期間・無再発期間について評価を行います。研究実施期間は10年間を予定しています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

術前画像所見（CT検査における腫瘍全体径・充実径、PET-CT検査におけるSUVmaxなど）および臨床情報（年齢・性別・喫煙歴・臨床病期・予後など）・病理情報（組織型・病期病期など）、生年月日 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

国立がん研究センター中央病院呼吸器外科 医員 吉田幸弘

2023年2月15日 第1.3版

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL : 03-3542-2511